

今年は憧れの
ライセンスに挑戦して
スキルアップを図ろう！

なにかと多忙なあなたにおススメの

「資格取得」のための

最速勉強術

株式会社サイトビジット
代表取締役／弁護士

鬼頭政人



世の中には、難関と言われる試験を
たやすく突破する人もいれば、何年頑
張っても成果の出ない人もいます。こ
の差はどこから出てくるのでしょうか。
合格する人は、生まれつき優秀だった
からでしょうか？

もしあなたがそう思っているとしたら
間違いです。合格する人と合格でき
ない人の違いは、合格のための勉強術
を知っているかどうか、ただそれだけ
です。

私自身、開成中学、東京大学、司法
試験という一般的には難関と言われる
試験を通過してきました。私が合格で
きたのも、合格のためのセオリーを理
解していたからです。

本稿ではその方法について詳しく解
説していきますが、勉強とは基本は自
学自習です。いかに効率よく、継続的
に自学自習を進めるか。この「独学力」
が必要なのです。当たり前のことのよ
うに思えますが、実践できる人は、ほ

とんどいません。

資格を取得するために、予備校に通
う人がいますが、じつは、通うだけで
はほとんど意味がありません。その理
由を次に説明しましょう。

専門学校で「講義を聞く」
スタイルでは成果は出ない？



資格取得のためにまず考えるのが、

専門学校に通うことです。専門学校で講義を受けると、すごく勉強した気にはなりません。しかし、じつは「歩留まり」がとても悪いのです。3時間の講義を聞いたとしても、ただ聞いているだけでは、覚えていく内容は、1割しかないと言われています。聞きながらメモをとったとしても、3割しか記憶に残りません。

そして学校に通うには行き帰りの時間も必要です。そうした時間をかけて講義を受けて、身に付くのが3割だとすれば、時間効率が悪過ぎます。ですから、私自身は、塾や専門学校というものにほとんど通ったことがありません。模擬テストや実力テストなどは受けていましたから、その後には解説講義などもあるのですが、それさえ受けませんでした。

私自身、その方法が正しいと確信してこれまでやってきました。実際に成果が出ていますから、正解だと言える

のではないでしょうか。

ただ、自学自習をしていると、自分では理解できないところも出てきます。そのときに、その部分だけ講義を聞いたり、誰かに教えてもらう方法があれば、最も効率よく勉強することができます。極論すれば、それ以外の講義は必要ありません。テキストを読んでわかるのであれば、そのほうがよほど効率はいいのです。

繰り返しになりますが、私は、専門学校に通って「講義を聞く」スタイルでは成果は出ないと考えています。これまでの勉強法というのは、まずは、講義を聞いてから自分で勉強しよう、みたいなところがありますが、それでは成果が出ないのは当たり前です。

なぜそのような方法になってしまったのかというと、学校教育が「まず講義」というスタイルになっているからです。そもそも、まず予習してから講義を聞く形になっていません。予習で

わからないところだけ講義を聞くことができるスタイルになっていけば、効率がいいのですが、そうはなっていません。

問題はモチベーションの持続



自学自習を実践して、わからない部分だけを誰かに教えてもらえる環境を整えることこそ、ゴールに最短で到達する方法なのですが、ここでも1つの問題が生じます。継続性です。いくら効率よく進む方法を手に入れたところで、継続できなければ役に立ちません。それが自学自習の最大の欠点です。自分で自分を戒めるのはなかなか難しいものです。いろいろな理由をつけて、ついサボってしまいます。忍耐強くないかに継続していくのが最大のポイントになります。これはダイエットと